

---

# **ただいま人生爆発中っ**

幽靈ネクロマンサー・ユー

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ただいま人生爆発中っ

### 【Zコード】

Z8334Y

### 【作者名】

幽靈ネクロマンサー・ゴー

### 【あらすじ】

俺は、火神優人。がみゆうと私立の高校に通う、高3の男子。

ある日俺はバス爆発事故に巻き込まれた。死んだと思っていたが、生きていた。そこで会った少女、アーニャは俺の運命を変えるらしい。

ここで、ようやく気が付いたことがある。

アーニャと出会って気が付いたこと…。

## 爆発&lt; ; m ( ) m &gt; ;

俺は今、爆発中です。これ本當だから。バスの爆発事故で吹っ飛ばされ中です。ものすごいスローだ。時間が止まってる感じ……。あ…もうちょいで地面だ。もしかしたら…これは…夢かも…。夢だったらしいのにな……。

グシャツ！

夢じやありませんでした。とこりで今の音はなんじょい。もしかして…、俺の体がつ…。

なーんて考へてる人いない？グロいなあ。ワハハ。この音はあれだよ。あれ。バスが潰れた音…。よく考へたらバスが潰れることなんてない…。うん。多分…。恐る恐る目を開けると…。

女の子の顔がつ…！

…？女の子…。？？？？？

うん。女の子だ。でも、どうして？

俺の今の状態…。体は地面に落ちていなく(?)宙に浮いていた。その女の子が持っているらしい。ありがたい。そして、不思議なことに痛みが全くない。血も出でていない。やはりこれは夢…。

「夢なわけないでわないか」

突然、女の子が喋った。まさか…。俺の心を読み取ったのか??

「読み取ったのだ。そのくらい分かれ」

ハハハ…。まさかな。…………。つて……嘘だろおおおおー!?

頭が混乱状態だ。何がなんだがわからん。

「とりあえず…、地面に下してくれ」

多分、棒読みで言つたのだろう。頭が真つ白なんだから。

女の子はただ頷くだけだつた。

桃色の髪、左目が碧眼で右目が薔薇色の目。さらさらの髪。紺の力  
ーディガンの下には学校の制服らしき白衣シャツ。ピンクと黒のチ  
エックリボン、リボンと同じデザインのミニスカ。印象強い子だつ  
た。めっちゃ可愛い…。なんていうか。こんなに可愛い子見たこと  
がない。

女の子に下してもらい、お礼を言つた。

「あの…。その…。ありがと…」

小さい声だったかも知れない。でも、聞こえてるはず。

「ふん。あたしはただお前を守つただけだ。そんなにいいことは  
してない」

最後の言葉の時、寂しい顔をしていた。でも、理由はわからない。  
「で、でもな。俺の命を助けてくれたんだ。命の恩人だ。勇気が  
あるんだな。ありがと…」

「む…。ありがと…」と言われたのは…久しぶりだ  
顔を赤くして咳いた。

「で、どうして俺を守つたんだ?それなりの理由があるだろ?」

「む…。どうしてもいわないとダメか?」

「ああ。教えてくれ」

「お前は…なんというかな…もうすぐ死ぬ?つていうか。まあそ  
んな感じだ」

「は?」

一瞬で凍りついた。死ぬ?どうして?

「俺が死ぬだと?どうしてだ?どうしてわかつたんだ?」

「あたしはある能力がいくつか持つている。その中の一つ。相手  
の寿命がわかるのだ」

「いらぬ一能力だ。なんの意味があるのか。

「じゃあ、なんで俺は死ぬ運命なのに助けたんだ？」

「お前に、楽しい」とを味わせてあげよ!と思つたからだ

楽しいこと…。そういうえば、この18年間は楽しいものなんてあまりなかつた。

「人はな、楽しいことがあれば運命は変われるんだ」  
運命が変わる…。俺の死ぬという運命も…。

「あたしはアーニャだ。あたしと一緒に運命を変えようではないか」

「あつ…。よろしくな…」

まだ、信じきれなかつた。震えが止まらない。なにも言えない。  
それを見ていたアーニャは、少しムツとした顔になつて俺に告げた。

「貴様の名前は? あたしが名乗つてお前が名乗らないとは何様なのだ?」

「『…ごめん。俺は優人。火神優人だ』

「優人か…」

寂しそうな顔をしてるアーニャを見て、なんだか俺も寂しくなつた。

アーニャには寂しくて辛い過去があるようと思える…。

## 爆発&ヒットミス（——）ミス&ボトム（後書き）

いつも。ネクロマンサー。コード。

「ただいま爆発中っ」を読んでくれて光榮だ。

これからもどんどんと、行くからコメント、評価けやんとしてくれ

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8334y/>

---

ただいま人生爆発中っ

2011年11月24日21時52分発行